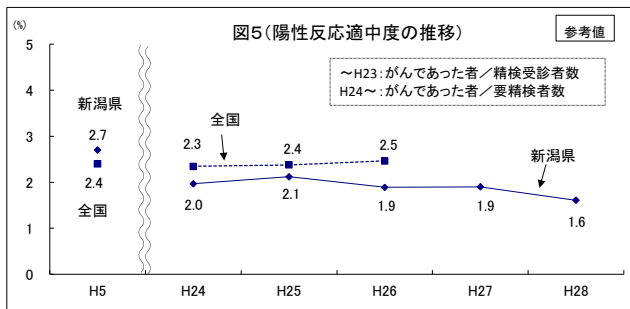
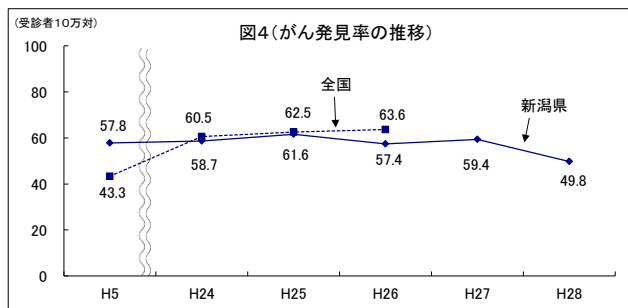
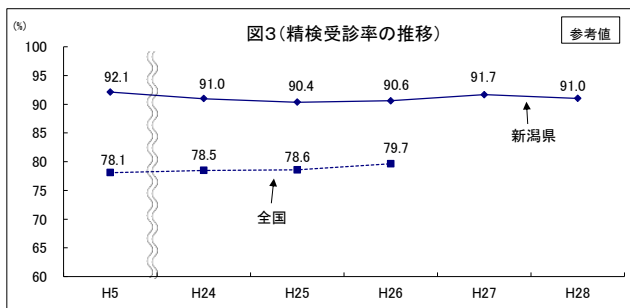
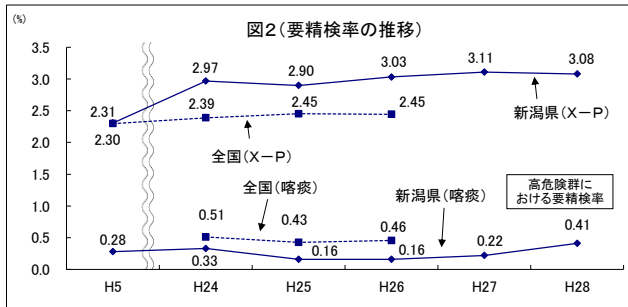
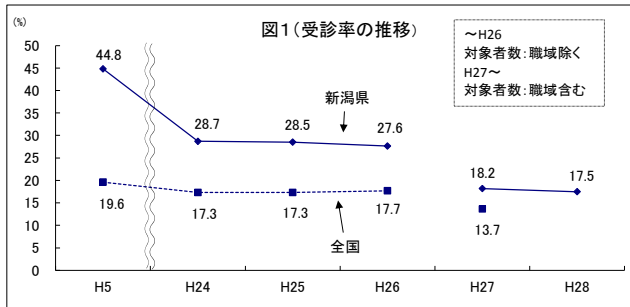


3 肺がん検診 肺がん検診結果の推移

		H5	H24	H25	H26	H27	H28
推計人口 (4/1 40歳以上)		1,283,271	1,433,645	1,437,356	1,441,971	1,445,517	1,450,600
対象者数		787,512	784,313	784,764	807,228	1,232,680	1,264,086
受診者数		352,775	224,992	223,976	223,088	224,008	221,057
受診率 (人口割合) (%)		27.5	15.7	15.6	15.5	15.5	15.2
受診率 (対象割合) (%)		44.8	28.7	28.5	27.6	18.2	17.5
市部・ 受診部 別	市部対象者数	498,225	756,694	757,128	779,642	1,186,451	1,212,663
	市部受診者数	167,088	211,984	211,142	210,444	211,506	208,894
	受診率 (対象割合) (%)	33.5	28.0	27.9	27.0	17.8	17.2
	町村部対象者数	289,287	27,619	27,636	27,586	46,229	51,423
町村部受診者数	185,687	13,008	12,834	12,644	12,502	12,163	
受診率 (対象割合) (%)	64.2	47.1	46.4	45.8	27.0	23.7	
胸部 X線 検査	胸部X線受診者数	352,577	224,992	223,976	223,088	224,008	211,057
	要精検者数	8,140	6,680	6,499	6,764	6,975	6,807
	要精検率 (%)	2.31	2.97	2.90	3.03	3.11	3.08
	精検受診者数		6,176	5,992	6,208	6,461	6,272
精検受診率 (%)		92.5	92.2	91.8	92.6	92.1	
喀痰 細胞 診	対象者数 (高危険群)	43,397	34,612	32,380	35,099	32,937	33,407
	採痰者数 (高危険群)	21,144	8,267	8,097	6,299	5,363	5,316
	採痰率 (%)	48.7	23.9	25.0	17.9	16.3	15.9
	要精検者数 (高危険群)	60	27	13	10	12	22
	要精検率 (%) <small>高危険群における要精検率</small>	0.28	0.33	0.16	0.16	0.22	0.41
	精検受診者数 (高危険群)		22	8	7	10	11
精検受診率 (%)		81.5	61.5	70.0	83.3	50.0	
発見 方法 別	がんであった者	204	132	138	128	133	110
	X線	178	129	131	125	125	108
	喀痰	20	2	4	0	1	1
	X線+喀痰	6	1	3	3	2	1
がん発見率 (受診者10万人対)		57.8	58.7	61.6	57.4	59.4	49.8
一般群		33.6	45.7	40.3	37.2	39.3	31.6
高危険群		229.7	130.0	174.4	165.2	166.3	147.5
がんの疑いのある者		83	282	239	269	301	311
精検結果不明者		387	91	124	79	65	80
精検未受診者		277	514	504	558	514	533



データ出典: 新潟県『胸部検診結果報告』

厚生労働省『地域保健・老人保健事業報告』(～H19年度)
厚生労働省『地域保健・健康増進事業報告』(H20年度～)

- 注1) 報告市町村単位は、原則として毎年4月1日現在の市町村(年度中に合併した場合などを除く)
注2) 精検受診率(全国)の算出方法について
精検受診率(全国) = (要精検者数 - 未把握者数 - 未受診者数) / 要精検者数 × 100
注3) 新潟県の要精検(X線判定)の扱いについて
新潟県における要精検には、D及びEと判定されたものを含む。
なお、地域保健・健康増進事業報告上の要精検は、E判定のみであり、Dと判定されたものは含まない。
注4) 新潟県の要精検者数について、X線と喀痰のいずれも要精検であった者の実数が不明のため、参考値として下記のとおり扱った。
要精検者数 = X線要精検者数 + 喀痰要精検者数
精検受診者数 = 要精検者数 - (精検結果不明者数 + 未受診者数)
陽性反応適中度 = がんであった者 / 要精検者数 (H24～)
(～H23: がんであった者 / 精検受診者数)
注5) 図1 (受診率の推移) のH27受診率について
H26年度までは、職域を除く対象者数を計上することとされていたが、H27年度からは職域を含む対象者数を計上することとなった。(厚生労働省より)
これに伴い、H27の受診率はH26に比べ低くなっている。